

## 井上三朗教授 業績一覧

### 1. 著書

- ジュリアン・グリーン研究序説—『幻を追う人』『モイラ』の読解—  
(2001年に京都大学に提出した博士論文に加筆と修正を施したもの)  
人文書院 2002年

### 2. 論文

- ジュリアン・グリーンと〈他者〉の問題—L'Autre 読解のころみ—  
京都大学フランス語学フランス文学研究室『仏文研究』第5号  
1978年
- ある愛の栄光と悲惨—遠藤周作の『わたしが・棄てた・女』について—  
京都精華大学『木野評論』第11号 1980年
- ジュリアン・グリーンにおける告白の問題(1)  
—『悪人』にそくしての一考察—  
『山口大学文学会志』第33巻 1982年
- ジュリアン・グリーンにおける告白の問題(2)  
—『悪人』にそくしての一考察—  
『山口大学独仏文学』第5号 1983年
- ジュリアン・グリーンの作品における肉体の自動性について  
—初期小説を中心として—  
『山口大学文学会志』第34巻 1983年
- 『悪人』の中の人物たち(1)  
『山口大学独仏文学』第7号 1985年
- 『悪人』の中の人物たち(2)  
『山口大学文学会志』第36巻 1985年
- 『悪人』の中の人物たち(3)  
『山口大学独仏文学』第8号 1986年
- ジョゼフを取りまく人物たち(1)  
—ジュリアン・グリーンの『モイラ』について—  
『山口大学文学会志』第39巻 1988年
- ジョゼフを取りまく人物たち(2)  
—ジュリアン・グリーンの『モイラ』について—  
『山口大学独仏文学』第11号 1989年
- 『モイラ』再読のころみ(1)—ジョゼフの《violence》の分析を中心に—  
『山口大学文学会志』第40巻 1989年

- 『モイラ』再読のこころみ(2) —ジョゼフの《violence》の分析を中心に—  
『山口大学独仏文学』第12号 1990年
- 『モイラ』再読のこころみ(3) —ジョゼフの《violence》の分析を中心に—  
『山口大学文学会志』第41巻 1990年
- 『モイラ』再読のこころみ(4) —ジョゼフの《violence》の分析を中心に—  
『山口大学独仏文学』第13号 1991年
- 『モイラ』の中の秘められた物語(1)  
『山口大学文学会志』第42巻 1991年
- 『モイラ』の中の秘められた物語(2)  
『山口大学独仏文学』第14号 1992年
- ジュリアン・グリーン作品における手紙について(1)  
『山口大学文学会志』第43巻 1992年
- ジュリアン・グリーン作品における手紙について(2)  
『山口大学独仏文学』第15号 1993年
- ジュリアン・グリーン作品における手紙について(3)  
『山口大学独仏文学』第16号 1994年
- 『幻を追う人』読解のこころみ(1)  
『山口大学文学会志』第46巻 1995年
- 『幻を追う人』読解のこころみ(2)  
『山口大学独仏文学』第18号 1996年
- 『幻を追う人』読解のこころみ(3)  
『山口大学文学会志』第47巻 1996年
- 『幻を追う人』読解のこころみ(4)  
『山口大学独仏文学』第19号 1997年
- 『幻を追う人』読解のこころみ(5)  
『山口大学文学会志』第48巻 1997年
- 『幻を追う人』読解のこころみ(6)  
『山口大学独仏文学』第20号 1998年
- 『幻を追う人』読解のこころみ(7)  
『山口大学独仏文学』第21号 1999年
- 『幻を追う人』読解のこころみ(8)  
『山口大学文学会志』第50巻 2000年
- 『幻を追う人』読解のこころみ(9)  
『山口大学独仏文学』第22号 2000年
- ジュリアン・グリーンの出発(一)  
『山口大学独仏文学』第22号 2000年

- 『誘惑者』 読解のこころみ  
— 『テレーズ・デスケルー』 との比較のもとに—  
『キリスト教文学』 第19号 2000年
- ジュリアン・グリーンの出発 (二)  
『山口大学文学会志』 第51巻 2001年
- 『貧しき女』 における〈火〉について  
『キリスト教文学』 第20号 2001年
- ジュリアン・グリーンの出発 (三)  
『山口大学独仏文学』 第23号 2001年
- 『星の王子さま』 の読みへの招待 (一)  
『山口大学独仏文学』 第23号 2001年
- 『星の王子さま』 の読みへの招待 (二)  
『山口大学文学会志』 第52巻 2002年
- 『狭き門』 におけるアリサの在り方について  
『キリスト教文学』 第21号 2002年
- 『星の王子さま』 の読みへの招待 (三)  
『山口大学独仏文学』 第24号 2002年
- 『星の王子さま』 の読みへの招待 (四)  
『山口大学文学会志』 第53巻 2003年
- 高橋たか子の『荒野』 を読む (一)  
『キリスト教文学』 第22号 2003年
- ジュリアン・グリーン の思春期  
『山口大学独仏文学』 第25号 2003年
- 瀬戸内晴美の『抱擁』 を読む (一) —作者の回心とのかかわりで—  
『山口大学文学会志』 第54巻 2004年
- 高橋たか子の『荒野』 を読む (二)  
『キリスト教文学』 第23号 2004年
- アドリエンヌ・ムジュラの愛について  
『山口大学独仏文学』 第26号 2004年
- 瀬戸内晴美の『抱擁』 を読む (二) —作者の回心とのかかわりで—  
『山口大学文学会志』 第55巻 2005年
- 高橋たか子の『荒野』 を読む (三)  
『キリスト教文学』 第24号 2005年
- ジュリアン・グリーン の留学時代  
『山口大学独仏文学』 第27号 2005年

- 丹羽文雄の『青麦』について (一)  
『山口大学文学会志』第56巻 2006年
- 高橋たか子の『装いせよ、わが魂よ』を読む (一)  
『キリスト教文学』第25号 2006年
- ジュリアン・グリーンの〈青春〉 (一)  
——一九二二年七月から一九二四年十一月まで——  
『山口大学独仏文学』第28号 2006年
- 丹羽文雄の『青麦』について (二)  
『山口大学文学会志』第57巻 2007年
- 高橋たか子の『装いせよ、わが魂よ』を読む (二)  
『キリスト教文学』第26号 2007年
- 『比叡』読解のこころみ (一)  
『山口大学文学会志』第58巻 2008年
- ジュリアン・グリーンの〈青春〉 (二)  
——一九二二年七月から一九二四年十一月まで——  
『山口大学独仏文学』第29号 2008年
- 高橋たか子の『装いせよ、わが魂よ』を読む (三)  
『キリスト教文学』第27号 2008年
- ジュリアン・グリーンの〈青春〉 (三)  
——一九二二年七月から一九二四年十一月まで——  
『山口大学独仏文学』第30号 2009年
- 『比叡』読解のこころみ (二)  
『山口大学文学会志』第59巻 2009年
- 福永武彦とジュリアン・グリーンの小説作法・小説技法  
『山口大学独仏文学』第31号 2009年
- 高橋たか子の『亡命者』を読む  
『山口大学文学会志』第60巻 2010年
- 高橋たか子の『きれいな人』を読む (一)  
『キリスト教文学』第28・29号 2010年
- 福永武彦とジュリアン・グリーンにおける不可能な愛の主題 (一)  
『山口大学独仏文学』第32号 2010年
- 福永武彦とジュリアン・グリーンにおける不可能な愛の主題 (二)  
『山口大学文学会志』第61巻 2011年
- 高橋たか子の『きれいな人』を読む (二)  
『キリスト教文学』第30号 2011年

- サドにおける悪の世界  
『山口大学独仏文学』第33号 2011年
- 福永武彦とジュリアン・グリーンにおける死の主題（一）  
『山口大学独仏文学』第33号 2011年
- 福永武彦とジュリアン・グリーンにおける死の主題（二）  
『山口大学文学会志』第62巻 2012年
- サドにおける無神論と瀆神  
『キリスト教文学』第31号 2012年
- 福永武彦とジュリアン・グリーンにおける若干のテーマ（一）  
—河、雪、彼方へのあこがれ—  
『山口大学独仏文学』第34号 2012年
- 福永武彦とジュリアン・グリーンにおける若干のテーマ（二）  
—河、雪、彼方へのあこがれ—  
『山口大学独仏文学』第34号 2012年

### 3. 翻訳・その他

- ジュリアン・グリーン『つみびと』  
『ジュリアン・グリーン全集』第11巻 人文書院 1983年  
(多田智満子氏との共訳)
- ジュリアン・グリーン年譜  
『ジュリアン・グリーン全集』第14巻所収 人文書院 1983年
- ジュリアン・グリーン、作品の根源をもとめて  
『流域』第21号 青山社 1987年